



12月14日の練習に参加していた皆さん。左から3番目の男性は講師の土田俊夫先生。

都合で欠席のお2人

仲間とともに  
その9

うぐいす会

カラオケの  
愛好会です

私たちも  
メンバーです♪

**活動データ**

**時** 毎月第2・第4土曜日(会場の都合により変更あり) 午後1時30分～

**所** きつつきの会集会所(川俣町) カラオケルーム

● 講師の指導は月に1度。毎年3月の最終日曜日に川俣町中央公民館で開かれる発表会に参加しています

「村では昼の部と夜の部に分かれて公民館で活動していたんです」と話すのは代表の庄司ハマ子さん(伊丹沢)です。「避難でバラバラになり続けられると思わなかった」と話す人も、今は7人で仲良く歌を楽しんでいます。「練習場所を貸していただき感謝しています」と庄司さん。この日は土田先生に「見せ場の表現などを教わり、実際に歌いながらの練習です。熊川ハル子さん(飯樋町)は「皆の顔を見るのが楽しみです。歌うのはボケ防止よ」とお茶目に笑っていました。

12/5

## 中学生が守り継ぐ村の伝統文化

文化庁と県立博物館による共同事業「はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト2013」による田植え踊りの映像収録が行われました。



撮影が終わり、ほっとした表情を見せる生徒たちに、境野先生からお汁粉が振る舞われました。田植え踊りの衣装のまま、コタツに足を入れ、ぎゅっと並んで味わいました。

「飯樋町の田植え踊り」に取り組んできたのは、飯館中学校の1年生です。撮影は、村の「教育を語る会」委員長で福島大学名誉教授の境野健児先生のご自宅で行われました。映像は、伝統芸能の復興記録として、文化財保護の資料となります。村民の協力で支度を整えた生徒たちは、趣のある古民家の座敷で一生涯命踊りました。村の伝統を感じながら練習を重ねてきた成果です。

### 表紙 飯館中学校1年生の田植え踊り

ふるさと学習の一環で取り組んだ「飯樋町の田植え踊り」です。隣の記事もご覧ください。



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。